

Infection

ふじのくに
感染症管理センター

事業概要

感染症管理センターの
イメージカラー

三嶋大社の薄黄木犀の花の色

三嶋馬鈴薯の花の色

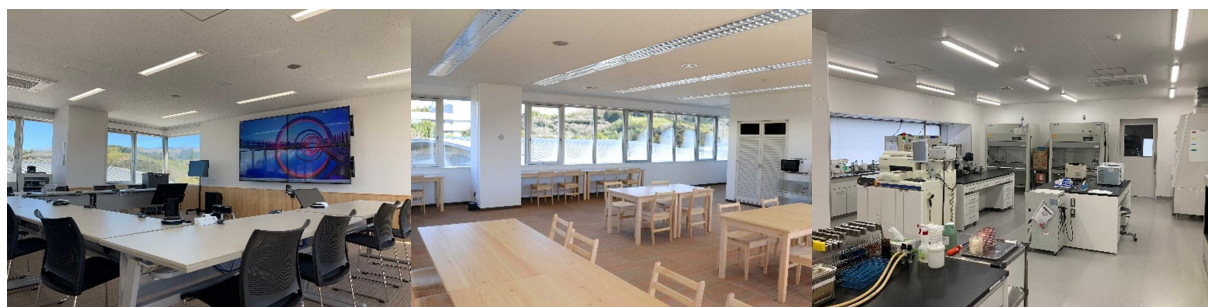
三嶋馬鈴薯の色



センターのあゆみ

- 平成8年5月 「静岡県総合健康センター」として開設
鉄筋コンクリート造 地上3階・地下1階 敷地面積 17,150 m² 延床面積 4,932.71 m²
総事業費 37億9千万円(平成元年度～7年度)
主な施設 ホール(定員 300 人)、体育館(バレーコート2面分)、
屋外ランニングコース(全天候ウレタン舗装)
- 令和3年10月 感染症専門施設の設置を発表
令和4年2月 「(仮称)ふじのくに感染症管理センター」の設置場所を静岡県総合健康センター内に決定
同 3月 「(仮称)ふじのくに感染症管理センター基本構想」を策定
令和5年3月 静岡県総合健康センター施設一般供用休止
令和5年3月～令和6年2月 改修(建物・電気・機械・外壁)工事(総事業費7億 7 百万円)
令和5年4月 ふじのくに感染症管理センターオープン(感染症対策課移転)
令和6年1月 施設名称を「静岡県総合健康センター」から「静岡県健康福祉交流プラザ」に変更
令和6年4月 ふじのくに感染症管理センターフルオープン(東部保健所細菌検査課移転)
静岡県健康福祉交流プラザ施設一般供用再開

センターの施設・機能



感染症情報センター

富士テラス

感染症検査室

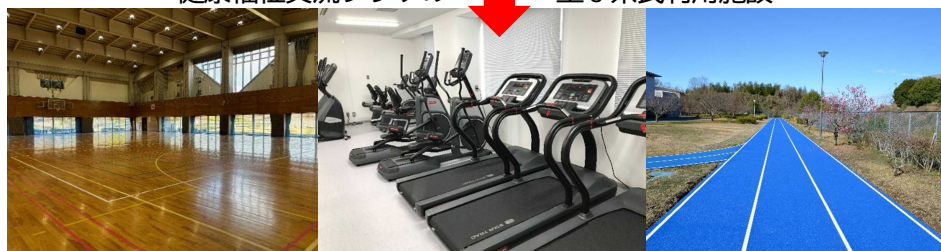
感染症管理センターの主な施設

静岡県健康福祉交流プラザ 各フロア

ふじのくに 感染症管理センター (プラザ内に入居)	3階	事務部門(感染症対策課)R5.4～ ・医療機関との調整、感染症に関する情報発信(感染症情報センター) ・医療福祉従事者等の研修、感染症発生動向、感染対策等の広報・啓発等	
	2階	検査部門(東部保健所細菌検査課)R6.4～ ・感染症検査(細菌・ウイルス検査)、食品衛生(感染症/食品検査室)	
県民利用	1階	(平時) ・県民利用(貸会議室、体育館、トレーニングルーム等)	(有事) ・感染症対応 (ワクチン接種会場、物資配送拠等)

健康福祉交流プラザの

主な県民利用施設



体育館

トレーニングルーム

ランニングレーン

センターの取組

司令塔機能の確立

- ・ 平時には、医療・福祉現場の感染症対応力の底上げを行い、有事(新型コロナウイルス感染症のような新しい感染症の流行)の際には、感染症対策の司令塔の役割を担います。
- ・ 有事の際には、新興感染症の発生段階から専門家の意見を聴取し対策に役立てるほか、最初の感染症指定医療機関での対応以降、平時に県と医療措置の協定を締結した医療機関に病床確保や外来対応を依頼するなど、司令塔としての機能を発揮します。

有事に備え、医療機関と協定を締結し、**病床753床、発熱外来1,028機関**を流行初期以降に確保しています。

医療措置協定締結数

※目標は県予防計画(R5改定)による数値

753床(目標747床)
1,028機関(目標930機関)
(令和6年度)

- ・ 保健所の感染症対応について、業務の効率化を図るため、ICTを活用したデジタル化とデータ管理を一元化する情報システムを構築しています。
- ・ 県民や医療機関等に対する的確な情報発信を行うため、「ダッシュボード機能」を活用した感染症情報の発信を行います。

情報プラットフォームの構築

1年間の取扱感染症
144,959 件
(令和6年度)

県内保健所では、令和6年度に全数把握(1～5類)感染症1,251件、定点把握(5類)143,708件、合計**144,959 件**の感染症患者情報を取り扱いました。

検査・相談

- ・ 県東部保健所(沼津市)細菌検査課がセンター内に移転し、検査能力の高い機器を導入し、検査体制を強化しました。
- ・ 交通途絶等の際には、県環境衛生科学研究所(藤枝市)のバックアップ施設として機能します。
- ・ 各種相談に対応しているほか、有事の際には、感染対策や受診についての相談を受け付けるコールセンターを開設する予定です。

感染症管理センター(東部保健所細菌検査課)では、1日**80件**、県環境衛生科学研究所、政令市地方衛生研究所とあわせ、全県で1日**360件**のPCR検査が行える体制となっています。

PCR検査能力
360件/日
(令和6年度)

- ・ 保健所応援職員、医療従事者や福祉施設職員向けの感染症対策研修を実施しています。
- ・ 自己学習用動画や施設向けの研修資料・訓練シナリオ等を作成しました。
- ・ センターホームページにライブラリー機能を設置し、上記コンテンツを登録しています。

人材育成

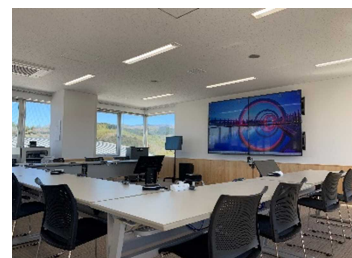
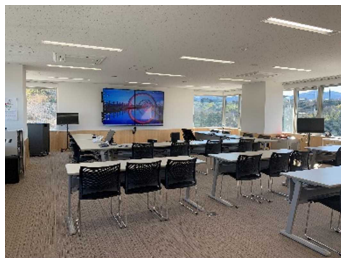
研修受講実績
738施設
3,150人
(令和6年度まで)

令和5年度は、4種類18回の研修を、令和6年度は、3種類7回の研修を実施し、**738施設、延べ3,150人**の職員が参加しました。

感染症情報センター

感染症管理センター3階には、有事の際に感染対策の中核として、対策本部機能を担う「感染症情報センター」を整備しています。

- ・ 感染症情報センターは、感染症のパンデミックや、特定の医療機関・福祉施設において、集中的に感染症が発生する、いわゆる「アウトブレイク」が発生した際に対策本部となる部屋です。
- ・ 各種ネットワークが整備されており、いつでも県庁や保健所、関係医療機関等とテレビ会議・打合せが可能です。
- ・ 医療・感染症に関する講演会やセミナーを、会場内聴講とネット配信を併用したハイブリッド形式で開催することができる設備も備えています。
- ・ 感染症管理センターの取り組みの柱の1つとして、感染症に関係した研修の実施にも取り組んでおり、この感染症情報センター内で、各種動画の撮影と編集が可能です。



主な設備

インターネット回線、SDO回線	52インチ大型ディスプレイ × 4面
テレビ会議スピーカー・マイクシステム	電動テレビカメラ × 3台
映像撮影用スクリーン	映像撮影用照明器具
映像切替装置	ワイヤレスマイク 4本
動画編集用パソコン	テレビ会議用パソコン
感染症情報共有システムサーバー	映像蓄積用サーバー
衛星携帯電話	

センターへのアクセス

● 所在地 〒411-0801 三島市谷田 2276 静岡県健康福祉交流プラザ内

● 電話 055-928-7220 FAX 055-928-7100

● アクセス

自動車でお越しの場合

(ナビで御利用の場合は

「三島市谷田2276」で検索してください。)

東名沼津 IC より約 15 分

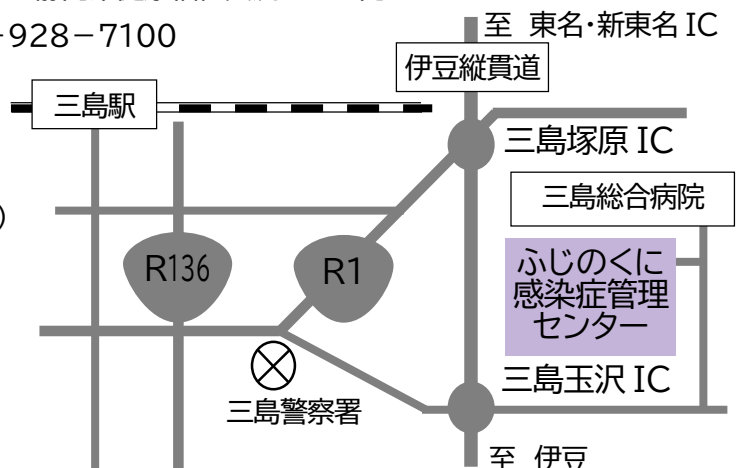
新東名長泉沼津 IC より約 15 分

伊豆縦貫道三島玉沢 IC より約3分

新幹線、東海道線を御利用の場合

JR 三島駅よりタクシーで約 20 分

JR 函南駅よりタクシーで約 10 分



(R7.4.1)